

## 【鳥取の人口減少に歯止めをかける】 人材の育成と定着を目的としたヤマタグループの4つの取り組み

～地域の人材育成と定着をはかり、若者の都市部流出にストップを～

住宅事業を中心に暮らしの総合サポートを行うヤマタグループ（本社鳥取県鳥取市千代水2丁目130番地 代表取締役 山田雄作）は、事業活動のみならず鳥取県の暮らしを豊かにするために、地域課題への貢献にも取り組んでおります。その中で、ヤマタグループが行う4つの取り組みが社内研修のためだけでなく、鳥取県の大きな課題である「人口減少」「若者の都市部への流出」などにも貢献する事が可能であると考え、発表いたします。

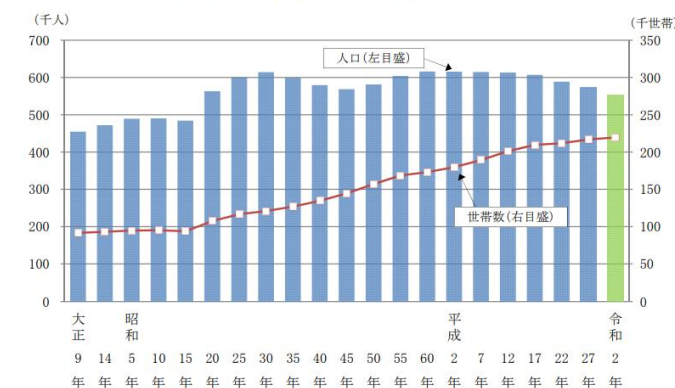
### 【ヤマタグループ3つの研修と人事の取り組み】

- ①社内報の作成
- ②社内の事業、部署を1日体験する“ジョブローテーション”
- ③約1年間通して実施する若手研修（YGC）
- ④入社後の定期的な面談、ストレスチェック

### ヤマタグループの研修と人事の取り組みの目的

■ヤマタグループは、鳥取の人々の暮らしを豊かにし“小さな幸せを集める”ことを目指しています。そのためには、事業活動への取り組みはもちろん、鳥取県という地域に貢献することも重要となり、地域に根差した企業としての大切な役目であると考えています。現在、鳥取県は、「若手の都市部への流出」「人口減少」「空き家問題」「交通機関の衰退」など様々な課題を抱えています。

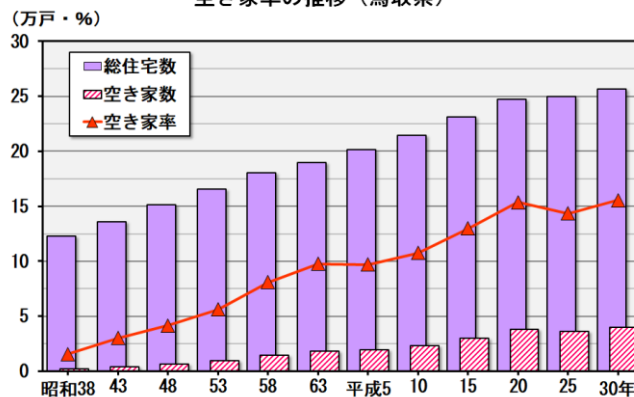
図1 人口と世帯数の推移（大正9年～令和2年）



(注) 1 総世帯数は、昭和60年以降は「一般世帯及び施設等の世帯」、昭和55年以前は「普通世帯及び準世帯」の総数による。  
2 昭和20年は、人口調査結果による。

引用：R2 国勢調査確報概要

空き家率の推移（鳥取県）



引用：鳥取県統計課ホームページ「住宅・土地統計調査」

これらの課題の解決を図るために、県外からの人材確保や地域の雇用促進などが必要となります。ヤマタグループは事業活動と合わせ、地域課題の解決のために、「新規事業、新規出店などによる雇用の創出、人材の確保」「研修や育成活動による人材の定着」を図り、鳥取の暮らしを豊かにすることを目指します。

\* ヤマタグループの事業活動及び企業理念はこちらをご覧ください <https://www.yamata.co.jp/>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

ヤマタホールディングス株式会社 広報担当 鈴鹿 TEL：0857-30-0006 MAIL：info@yamatagr.co.jp

## ヤマタグループの研修と人事の取り組みの概要

### ■社内報の作成

入社後 2 か月間行われる新入社員研修で社内向けの広報誌を作成します。

広報内容は、●鳥取県のお店や観光地など、地元に関する情報をまとめて魅力を伝えるもの ●社内の事業・部署・人に関する内容をまとめたものを中心としています。新入社員は、制作を通して地元と会社に対する理解を深めたり、業務の流れを体験から学んだりします。さらに、社内広報を行うことで、「県外から鳥取に来た人に対して鳥取県の魅力を知ってもらうこと」、「地元の人にも改めて気づいてもらうこと」、「ピックアップされた社員のモチベーションの向上」なども目的としています。



\* 社内報完成物（昨年度版）



\* 社内報作成の様子

### ■ジョブローテーション

・新入社員が入社後に各事業、部署ごとに1日体験を行い、企業理解を深めることを目的としています。新入社員は、自身にあった仕事内容や関心のある部署を見つけていきます。その後、配属希望を提出し、配属先の決定という流れです。グループの事業活動がどのような流れ、つながりで成り立っているのかを把握し、配属後に自身が働くイメージをもつことで不安の軽減や、やりがいを生み出すことにつなげていきます。



\* ジョブローテーションの様子

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

ヤマタホールディングス株式会社 広報担当 鈴鹿 TEL : 0857-30-0006 MAIL : info@yamatagr.co.jp



## ■YGC「yamata grow camp」

「入社1年目」「25歳以下」「社会人経験3年未満」の若手を対象に、7月～3月の間で行う社内研修です。研修の目的やゴールは、「社会人としてのマナーや基本的な考え方」を学ぶことをベースにおき、ヤマタグループの責任者、代表と運営メンバーのヒアリングによって決定するため、毎年0から生み出されます。過去には、外部講師を招いての講義、事業計画の立案、1日限定の事業などを行いました。今後もその年に合わせて、新たな内容で実施されます。

運営メンバーは昨年度の参加者が担当し、内容やスケジュールの企画、参加者のサポートを行います。これによって、参加者と運営メンバーでの交流や、運営メンバーのマネジメント能力の向上も狙っています。



\* YGC 事業計画の企画、発表



\* 運営メンバーの企画 MTG の様子

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

ヤマタホールディングス株式会社 広報担当 鈴鹿 TEL : 0857-30-0006 MAIL : info@yamatagr.co.jp

